

ユネスコ無形文化遺産  
 (国)重要無形民俗文化財(県)有形民俗文化財  
 令和8年度

# 尾張津島天王祭



銚持ち飛び込み



市江車の能人形



絢爛豪華な市江車

尾張津島天王祭が7月25日(土/宵祭)、26日(日/朝祭)に開催されます。尾張津島天王祭は、夏の疫病退散を願う津島神社のお祭です。いつ始まったかについては諸説ありますが、六百年以上続くともいわれています。愛西市の旧市江村域に住む人々が担う市江車は、朝祭において宵祭の巻藁舟から一晩で車楽舟に模様替えした津島の五車の先頭に登場します。

市江車は、連結された全長約14mの船2艘、そこに設けられた屋形、その上に反り橋で連結して置かれる小屋台・大屋台で構成されています。各屋台には能人形が1体ずつ置かれ、屋形の屋根前方は梅の作り花が付された紅白の梅の大枝で飾り付けられます。

朝祭で、美しい市江車をぜひご覧ください。

## 朝祭・市江車の見どころスケジュール

**朝祭** 日時 7月26日(日)午前8時30分から  
 会場 天王川公園および津島神社

9時00分頃 市江車出船  
※天王川公園藤棚北にて、出船前の市江車をご覧ください。

9時30分頃 銚持ち飛び込み  
※時間は変更になる場合があります。

10時30分頃 神輿還御  
 11時00分頃 神前奏楽

市江車の見行列にともない  
**渋滞**が予想されます。  
 ご理解とご協力をお願いします。

日時 7月25日(土)午後4～6時頃  
 区間 星大明社を出発し、一般県道一宮弥富線北上予定  
 (到着場所については調整中です。)

問 生涯学習スポーツ課 ☎(55)7137